

それが、私の根幹です。

食と命
生きるとは、示すこと。

命のど真ん中から、ここに立つ。食と命。生きるとは、示すこと。それが、私の根幹です。現場がすべてです。思考や理想ではなく、命が生まれ、育ち、失われるその現場に身を置くこと。

私は今、有精卵を孵卵器にかけ、命の誕生を見守っています。2個の卵のうち、1羽が孵り、そして事故を経て、いま残っているのは、たった1羽。このヒヨコは、私たちを親と感じ抱きしめると、胸の鼓動に安心して泣き止みます。

命の響きが、命を包む。その瞬間を、私は受け取っています。私たちは日々、食べています。卵も、唐揚げも、当たり前のように。でもその「当たり前」の裏には、誰かの命がある。

癒されるほど愛おしいヒヨコを見てその命が食卓にのぼる未来に、悲しみが走る自分がいま。でも、私はその矛盾を隠しません。

「白を知りて黒を守る」知白守黒。きれいごとだけでは生きられない。だからこそ、命をいただくという行為の根本に、覚悟を持って立つ。

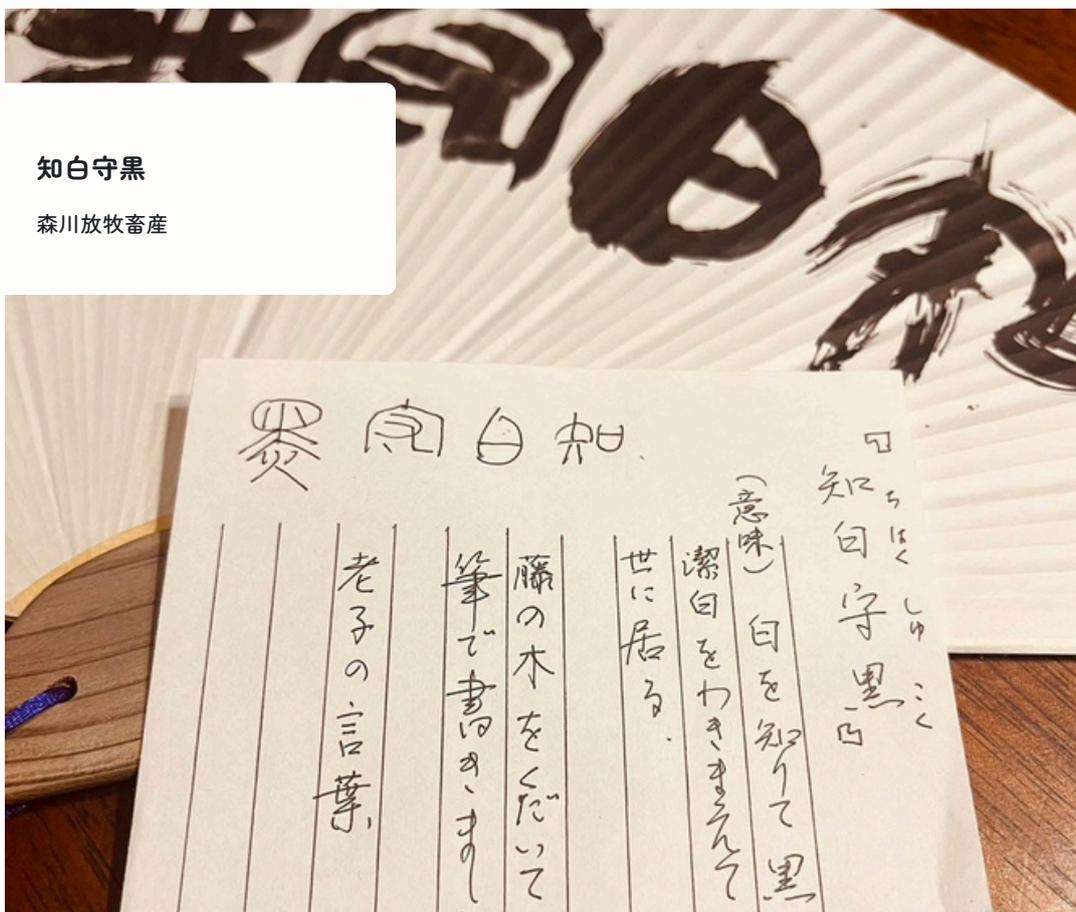
私は「いただきます」に本気です。

命を生む、命を育てる、命を屠る、命をいただく。その一つひとつに目を背けず、手をかけ、汗を流す。その実践の先にしか、本物の「命の循環」は見えてきません。これからは、厳しい時代になります。飾られた言葉や、スピリチュアルなだけの慰めでは、何ひとつ守れない現実が訪れます。自然の一部として生きる覚悟。そこに戻るしか、生き延びる道はありません。

森川放牧畜産では、夫・森川薫が、命を屠り、食へと還す道を歩んでいます。私は、その命の現場を共に支え、女性として、母として、人として、命の在りようを見届けています。

命に正直であること。それは、優しさではなく、厳しさを受け入れることでもあります。

ここから、私は発信していきます。本気で命と向き合う人たちと、手をつなぎながら。残すべきものは、「本物」の命の物語だけ。それを、生きて、示して、繋いでいきます。



森川放牧畜産を 活動を応援する方法

- ①民泊 (長崎県西海市)
- ②お肉の購入 (BASEより)
- ③支援する (BASEより)
- ④祈土の購入 (BASEより)

応援はこちらから



Instagram :
morikawachikusan

活動場所 :
長崎県西海市

連絡先 :
morikawachikusan.shop@gmail.com